

関係人口とつくる 地域の未来

参加
無料

日時 2020年1月10日(金)
13:30 ~ 16:30 (13:00 開場)

会場 大手町サンケイプラザ4階 ホール
東京都千代田区大手町 1-7-2

定員 250名 (お申込み先着順)

人口減少・少子高齢化を迎えた我が国の地域づくりは、地域間で過度に人口を奪い合うのではなく、“ひとの持つ力”をシェアしていく視点が必要です。

そこで注目されるのは、移住でも観光でもなく、特定の地域と継続的かつ多様な関わりを持つ「関係人口」です。

担い手不足によって地域の社会的・経済的な活力の低下が懸念されるなか、地域づくりに「関係人口」を巻き込むために、地域と「関係人口」とがより良い関係性を築くことが求められています。

本シンポジウムでは、「関係人口」をキーワードとした地域づくりについて、一緒に考えていきます。

講演

13:30 ~ 開会挨拶

特別講演

コミュニティデザインと活動人口



山崎 亮

studio-L 代表
コミュニティデザイナー
社会福祉士

基調講演

関係人口の新傾向



指出一正

株式会社 sotokoto online
「ソトコト」編集長
ライフスタイルの多様化等に
関する懇談会 委員

国交省アンケートから見る関係人口



小田切徳美

明治大学 農学部 教授
ライフスタイルの多様化等に
関する懇談会 座長

パネル
ディスカッション

15:00 ~ 関係人口をめぐる新しい動き

コーディネーター

小田切徳美

明治大学 農学部 教授

コメンテーター

山崎 亮

studio-L 代表

パネリスト

指出一正

株式会社 sotokoto online
「ソトコト」編集長

関 貴之

岩手県八幡平市 企画財政課
地域戦略係長

多田 朋孔

特定非営利活動法人地域おこし
理事・事務局長

松原 佳代

株式会社カヤック Living
代表取締役

※プログラムは現時点の予定であり、都合により変更する場合がございます。

主催 国土交通省



後援 内閣府、総務省

登壇者プロフィール

特別講演

山崎 亮

studio-L 代表
コミュニティデザイナー、社会福祉士

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。著書に『コミュニティデザインの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP新書)』、『地域ごはん日記(パイインターナショナル)』、『ケアするまちをデザインする(医学書院)』などがある。

基調講演

指出 一正

株式会社 sotokoto online
「ソトコト」編集長

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係学学科卒業。雑誌「Outdoor」編集部、「Rodand Reel」編集長を経て現職。関係人口の育成講座「コアカデミー」(島根県、奈良県、大野市、田辺市など)や「地域の編集学校 四万十川源流点校」(高知県津野町)のメイン講師、岡山県真庭市政策アドバイザーなど地域のプロジェクトに多く携わる。まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」など各種会議の委員を歴任。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける(ポプラ新書)』がある。趣味はフライフィッシング。

小田切徳美 明治大学 農学部 教授

東京大学大学院農学系研究科博士課程単位取得退学。農学博士。高崎経済大学経済学部経済学科助教授、東京大学助教授などを経て、2006年より現職。農山村再生論、地域ガバナンス論が専門。日本学術会議会員、日本地域政策学会会長、国土審議会委員、国土交通省「ライフスタイルの多様化等に関する懇談会」座長。著書に『農山村は消滅しない(岩波新書)』などがある。

お申し込み方法

ホームページまたはFAXにてお申し込みください。参加証等の送付はいたしませんので、そのまま会場へお越しください。

▶ ホームページ からお申し込みの場合

<https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2019/kankeisinpo.html>



※価値総合研究所のサイト(<https://www.vmi.co.jp>)の
の最新情報からのアクセスもできます。

▶ FAX でのお申し込みの場合

FAX 番号 03-5205-7922

※下記にご記入のうえ、**本用紙をFAX**でお送りください(関係人口シンポジウム事務担当宛)。

お名前(ふりがな)	
ご所属	
ご連絡先	住所 〒
	電話番号 : E-mail :

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムの開催に伴う事務手続きに限り使用いたします。

《お申し込み・お問い合わせ》

株式会社価値総合研究所(関係人口シンポジウム事務担当) TEL: 03-5205-7901 FAX: 03-5205-7922

パネリスト

関 貴之

岩手県八幡平市 企画財政課 地域戦略係長



岩手県旧安代町生まれ。1995年安代町役場入庁。市町村合併で八幡平市職員。2016年から現職。丸の内プラチナ大学と連携したフィールドワークのプロデュースや、フリーランス人材の受け入れ等、外部リソース活用を軸に地域の活性化施策を企画・展開。また、副業による関係人口創出プロジェクト「Skill Shift」を全国で初めて誘致。市のモデル事業が全国に波及し、次期地方創生基本方針に大きな影響を及ぼす。地元スポーツ少年団の指導をライフワークとし、公私ともに八幡平市の活性に捧げている。

多田 朋孔

特定非営利活動法人地域おこし 理事・事務局長



京都大学文学部卒業。企業のコンサルティング活動に従事した後、2010年「地域おこし協力隊」として新潟県十日町市の池谷集落に妻子と共に移住。関係人口との協働を通じて池谷集落は限界集落から脱却。Forbes JAPAN ローカル・イノベーター・アワード2017で「地方」を変える55人に選出。地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰個人表彰。著書に『奇跡の集落〜廃村寸前「限界集落」からの再生』がある。

松原 佳代

株式会社カヤック Living 代表取締役



お茶の水女子大学卒業。コンサルティング、編集職を経て2005年より面白法人カヤックにて10年にわたって広報、Webの事業開発を担当。2015年に独立し、スタートアップのPR戦略立案、広報コンサルティングを事業に活動。2017年11月より現職。2018年6月、移住スカウトサービス「SMOUT」を立ち上げる。

会場のご案内

大手町サンケイプラザ 4階 ホール



● 地下鉄各線【大手町駅】

A4・E1 出口直結
丸の内線/半蔵門線/千代田線
東西線/都営三田線

● JR線【東京駅】

丸の内北口・徒歩7分